

社会・環境部会企画セッション

2025.9.11 社会・環境部会運営委員会

セッション タイトル	高レベル放射性廃棄物処分をめぐる社会との対話
---------------	------------------------

(9月11日(木) 13:00 ~ 14:30 メインホール) 座長(関西) 土田昭司

1	高レベル放射性廃棄物処分をめぐる社会との対話 —寿都町での事例をふまえて	(北大) 竹田宜人
2	高レベル放射性廃棄物の処分問題をテーマにした 若い世代の対話	(ジャーナリスト) 井内千穂
3	高レベル放射性廃棄物処分場は何のための施設な のか—政策目的をめぐる議論の重要性	(キヤノングローバル戦略研) 渡辺凜
4	会場との質疑	

【見どころ】

寿都町と神恵内村で行われていた高レベル放射性廃棄物の最終処分地選定に関する「対話の場」での議論は、2024年夏に「地域対話の基本的な検討に向けた留意事項集」としてまとめられた。

本セッションでは寿都町での対話でファシリテータを務めている竹田氏が、議論の背景として対話の状況について報告したのち、井内氏が若い世代の対話の実践例を紹介。さらに渡辺氏は、地層処分の政策的な意義や対話のあり方についての論を述べる。その上で、本件をめぐる現状の課題や今後の協働のあり方について、議論を深める。

なお(2)(3)の登壇者による講演は、2024年度社会環境部会受賞記念講演を兼ねるものである。